

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会
プライマリ・ケア認定薬剤師研修会
OTC 医薬品の選び方・勧め方(皮膚症状)
ポリファーマシー介入における多職種連携の進め方
(2019年11月24日 日曜日)東京開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得しております。】

午前は、昨年好評だった「OTC 医薬品の選び方・勧め方」をWS形式で学びます。今回は皮膚外用薬を取り上げます。午後はポリファーマシーへの介入における多職種連携の障壁を、「信念対立」というキーワードで解決する方法を皆で考えましょう。

(細則による必須領域 : A, B, C, D, H, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会
2	研修期間	2019年11月24日(日)
3	研修会場	アーバンネット神田カンファレンス 2階2A 〒101-0047 東京都千代田区内神田三丁目6番2号 アーバンネット神田ビル2階 案内図 http://kanda-c.jp/access.html
4	認定単位	薬剤師:4単位(認定薬剤師単位)、医師:5単位(更新のための単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	84名(スモールグループ形式)
7	受講申込	締切り:2019年11月6日(水)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	11,000円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は9,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

申し込み先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 jpca@a-youme.jp

プログラム

2019年11月24日(日曜日)

9:00～	受付
9:20～12:30	<p>①「ここが知りたかった OTC 薬の選び方・勧め方～皮膚科用薬編～」 講師:山岡和幸・坂口眞弓</p> <p>OTC薬は、プライマリ・ケア、セルフメディケーションのツールとして、地域の医療システムの中では重要な位置づけとなります。OTC薬で対応する場合の適切な選択、更に、その後のフォローなどについて理解を深めます。皮膚科用薬の成分や薬効等の基礎知識や最新トピックスを学び、OTC薬に自信がない方も、ある方も幅広く学べる講演内容です。</p> <p>(細則による必須領域 A,B,C,H)</p>
12:30～13:20	昼食 (各自でご持参ください)
13:20～16:30	<p>②「薬物療法をめぐる多職種連携の難しさ～信念対立説明アプローチで考える～」 講師:矢吹拓・青島周一</p> <p>皆さん、お元気ですか?元気があれば何でもできる!と言いたいところですが、ポリファーマシーへの介入はなかなか単純にはいきません。背景にある多様性や複雑性の結果、個別性が高く、特に連携における課題が多いのではないのでしょうか。</p> <p>このセッションではポリファーマシーの概要を確認し、ポリファーマシー介入における多職種連携の障壁を解決するべく、“信念対立”というキーワードをもとにその解決方法を一緒に考えたいと思っています。</p> <p>(細則による必須領域 A,B,C,D,J)</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

山岡 和幸(薬剤師)	前橋北病院
坂口 眞弓(薬剤師)	みどり薬局
矢吹 拓(医師)	国立病院機構栃木医療センター
青島 周一(薬剤師)	徳仁会 中野病院